

会場案内・アクセス

◆ 大会受付・開会式
環境シンポジウム・大会説明会

【会場】東川町公民館

〒071-1423 北海道上川郡東川町東町1丁目15-3

- 道央自動車道・旭川北ICから道道37号線を経由し、道道1160号線を旭岳温泉方面へ約20km
- 旭川空港からタクシーで約15分



◆ 大会スタート地点

【会場】忠別湖 親水広場

- 道央自動車道・旭川北ICから道道37号線を経由し、道道1160号線を旭岳温泉方面へ約38km
- 旭川空港からタクシーで約30分



◆ 表彰式・閉会式

【会場】旭岳ロープウェイ・山麓駅
レストラン 姿見食堂

〒071-1472 北海道上川郡東川町旭岳温泉

- 道央自動車道・旭川北ICから道道37号線を経由し、道道1160号線を旭岳温泉方面へ約54km
- 旭川空港からタクシーで約40分



大雪 旭岳地方の気象情報（協力：株式会社ウェザーニューズ）

大会コースの主要ポイントの天気や風、波の高さなど気象情報をご案内しています。
<http://weathernews.jp/s/pinpoint/seatosummit/?area=daisetsu>



WN weathernews

【お問い合わせ】 SEA TO SUMMIT® 連絡協議会 事務局（株式会社モンベル 広報部内）
 〒550-0013 大阪市西区新町2-2-2 TEL 06-6531-5524 FAX 06-6531-5536

オフィシャルウェブサイト <http://www.seatosummit.jp>



湖・里・森のつながりに
 思いを巡らせながら
 自然を体感！

2016

環境スポーツイベント シー トゥー サミット®



SEA TO SUMMIT®

2016

DAISETSU ASAHIDAKE

8/20・21 大雪 旭岳 北海道

SAT SUN

北海道東川町・大雪山国立公園（モンベルフレンドエリア大雪山ひがしかわ）

大会プログラム



KAYAK 5km



BIKE 15km



HIKE 2km

主催／大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT® 実行委員会（事務局：一般社団法人ひがしかわ観光協会）

後援／環境省北海道地方環境事務所、東川自然保護事務所、観光庁

オフィシャルウェブサイト <http://www.seatosummit.jp>

※「SEA TO SUMMIT / シートゥーサミット」は株式会社モンベルの登録商標です。





大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT®2016 大会に寄せて



SEA TO SUMMIT®
連絡協議会理事長
モンベルグループ代表
辰野 勇

「大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT®」も回を重ねて、関係各位の協力のもとに第6回目を開催する運びとなりました。北海道最高峰・大雪旭岳の素晴らしい自然を舞台に、全国からアウトドアスポーツを愛好する人々が集います。それぞれのペースで、タイムを競うことなく、かけがえのない大自然の循環を肌で感じながら、カヤック・自転車・登山の人力のみの手段で、大雪旭岳の魅力を味わう大会が繰り広げられます。

自然の循環を感じる環境スポーツイベントとして始まった「SEA TO SUMMIT®」。そのコンセプトをもとに、365日いつでも快適な旅やアクティビティを楽しめる新しいエコツーリズムの形として「ジャパン エコトラック」を全国各地に向けて提案していきます。「SEA TO SUMMIT®」にご参加いただいた後にも、ぜひまた大雪旭岳を訪れていただき、四季折々の魅力を感じていただきたいと思います。

海・里・山 ー。

「SEA TO SUMMIT®」は人力だけで海から頂上を目指し、大自然を全身で感じながら汗をかき、人と自然の関わり方の在るべき姿を改めて考える、そんな時間を皆さんと共有したいと思います。

「写真の町」 東川町

「大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT®2016」に全国各地からご参加いただいた皆様、ようこそ写真文化首都「写真の町」東川町へ。選手、ご家族、応援の皆様を心からご歓迎申し上げます。また、今年で6回目となる本大会を本町で開催できますことに対し、関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

東川町は大雪山連峰を望む田園風景が広がる自然豊かな町であり、また、全国でも珍しく、大雪山の豊かな伏流水で生活する町でもあります。

大会の会場であります北海道最高峰の旭岳は、日本最大の自然公園「大雪山国立公園」内にあり、山頂付近は夏になると、多彩な高山植物のお花畑が広がり、ナキウサギ、ヒグマ、エゾシカなど、多様な動物も生息しています。また、忠別湖は、大雪山国立公園の入り口にあたり、大雪の雪解け水をたたえる湖です。旭岳を水面に映すその姿は非常に美しく、また神秘的で、訪れる多くの皆様からご好評を頂くなど、本町を代表する景勝地の一つです。

「SEA TO SUMMIT®」は環境型スポーツイベントとして、カヤックで忠別湖を周り、自転車並びに登山で旭岳山頂を目指します。東川の美しい環境は、The scenic beauty is great for the outdoor activity and the photography. 風景の美しさは野外活動や写真に最適であります。そのなかで当地の豊かな自然、おいしい空気、そして大雪の恵みでもあります大雪山から流れ出る清らかな水を一身に感じていただければと願っております。

選手の皆様には万全の体調の下、事故には十分注意されご健闘くださるとともに、大会に関係されます皆様のご健勝とご活躍をお祈りいたします。

日本で最初の国立公園 そして最大の国立公園の麓で あなたの力量を試してみてください。

第6回「大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT®」に多くのご参加をありがとうございます。
ご案内のようにこの大会は競争ではありません。大自然のなかでそのありがたさを感じ、それをどう守るかを考えながら汗を流してください。

疲れをほぐす温泉もあり100年前の湧水も堪能できます。
家族連れで周辺の温泉めぐりも楽しいと思います。写真の町「ひがしかわ」は被写体となる素晴らしい風景も沢山あります。ロケーションハンティングなどアフターアクティビティを計画するのも一興かもしれません。多くの皆さんが本大会の醍醐味を満喫されますようご祈念申し上げます。



実行委員長
一般社団法人
ひがしかわ観光協会
会長
浜辺 啓

大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT® 2016

開催要綱



主催	SEA TO SUMMIT®大雪・旭岳実行委員会 (事務局:一般社団法人ひがしかわ観光協会、東川町産業振興課、東川町商工会)
後援	観光庁、環境省北海道地方環境事務所、東川自然保護官事務所
協賛	株式会社モンベル、日本ゴア株式会社、ダイハツ工業株式会社 大山ハム株式会社、株式会社ビクセン、アリスト販売株式会社、株式会社日本HP、株式会社ウェザーニューズ、 オリンパス株式会社、プロトレック、エクシリム、パーセプション、キャメルバック、ジェットボイル、パイオライト、 ヘリノックス、ヒューマングア、ワカサリゾート株式会社、株式会社トヨタレンタリース旭川、 北海道コカ・コーラボトリング株式会社、株式会社大雪水資源保全センター、ヤマツネ株式会社（順不同）

大会期日	2016年8月20日^土 - 8月21日^日
会場	8月20日 東川町公民館(開会式・環境シンポジウム・大会説明) 8月21日 忠別湖親水広場(スタート／雨天決行) 【湖のステージ(カヤック)】忠別湖 親水広場(約5km) 【里のステージ(自転車)】忠別湖親水広場→旭岳ビジターセンター(約15km) 【山のステージ(ハイク)】旭岳ロープウェイ姿見駅→旭岳頂上(約2km) 旭岳ロープウェイ・山麓駅レストラン 姿見食堂(表彰式・閉会式)

定員	先着100組 もしくは 300名(募集組数に達し次第、受付を終了します)
----	--------------------------------------

参加費	【シングルの部】 税抜き料金¥10,500(税込¥11,340) 【チームの部】 税抜き料金¥10,500(税込¥11,340)×人数 ※参加費には[環境保全協力金¥500][傷害保険料]を含む
-----	---

参加資格	●シングルの部:高校生以上 チームの部:中学生以上 ●健康な方で、参加者全員分のカヤック装備(パドル・ライフジャケットを含む／SUPの場合リーシュコード必須)、自転車装備(ヘルメットを含む)、水分補給のための給水用装備(ハイドレーション・システムなど)を用意できる方 ●大会事務局から大会参加承認を受けた方 ※病弱、心臓に障害のある方は参加できません。 ※高校生以下の参加には保護者の同意が必要です。 ※年齢は大会当日を基準とします。
------	--

日程	8月20日 ^土	8月21日 ^日
	【会場】東川町公民館 9:00～ 大会受付(道草館)※ 12:00～13:30 大会受付 13:30～14:00 開会式 14:00～15:30 環境シンポジウム(→詳細P.6) 15:30～15:50 河口恭吾ミニライブ 15:50～16:05 大会説明 ※モンベル・アウトドア・チャレンジのイベント「アルフェック・フォールディング・カヤック体験会 忠別湖」に参加の方のみ	【会場】忠別湖親水広場 5:00～ カヤック&自転車搬入 6:30～ 参加者集合 7:00～ 大会スタート 【会場】旭岳ロープウェイ・山麓駅レストラン 姿見食堂 14:00～ 表彰式・閉会式 参加者集合写真撮影 16:00 終了

※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。

制限時刻	カヤックスタート時間から、 ●3時間以内に旭岳ロープウェイ山麓駅(20km地点) ●5時間以内に旭岳頂上 ※詳しくは次ページの地図をご覧ください。
------	--

8月21日 日

大会コースとチェックポイントのご案内です。応援ポイントなどもご紹介しておりますので、ぜひ参考にしてください。

※天候およびコースの状況により変更になる場合があります

【応援サポーターの方へ】

路上駐車、自動車による自転車との併走は他の方のご迷惑となりますので、ご遠慮ください。各応援ポイントの最寄りの駐車場  をご利用ください。

環境シンポジウム 8月20日 土

入場無料 どなたでもご参加いただけます。

【会場】東川町公民館 〒071-1423 北海道上川郡東川町東町1丁目15-3

パネリスト



奈良 亘
Wataru Nara
北海道山岳ガイド協会・
山岳ガイド
Guide office NARA主宰
[SappoLodge]
Guesthouse & Barオーナー

1973年生まれ。小学生の頃、ヒッチハイク野宿と鉄道で北海道を横断し、旅に目覚める。1997年、アンデス山脈やパタゴニアなど南米縦断の旅で南米最高峰アコンカグア(6,969m)単独登頂。2000年、マッキンリー(6,194m)山頂より日本人初のスノーボード滑走を行う。以降、北千島クリル、パタゴニア、グリーンランドなどの遠征を重ねると共に、山岳秘境専門の会社で14年間ガイドとして活動し、世界40カ国へ足跡を記す。2011年～2013年まで、第53次南極越冬隊のガイドとして1年4ヶ月間、南極で生活。帰国後、札幌でSappoLodgeを開業。ガイド業の傍ら、北海道の素晴らしさを世界中の旅人に伝えている。



青木 倫子
Michiko Aoki
大雪山登山ガイドオフィス
「マウンテン フロー」
山岳ガイド

留学先のカナダで、登山やクライミングを始める。帰国後、大雪山連峰・旭岳の麓にある東川町に移住。旭岳パークレンジャーの仕事を経て、2008年～2010年まで、青年海外協力隊としてケニア・アバデア国立公園で活動する。2010年より北海道バックカントリーガイドのガイドアシスタントをする傍ら、東川町を拠点に、ガイドとして、人と自然と関わることをライフワークとする。

モデレーター



河口 恭吾
Kyogo Kawaguchi
シンガーソングライター

1974年栃木県生まれ。2000年、デビュー作「真冬の月」を発表。2003年、シングル曲「桜」で日本有線大賞有線音楽賞を受賞。2015年、デビュー15周年を迎え、記念アルバム「ALL TIME BEST」を発売。今も多くの人に愛され続けている「桜」をはじめ、最新曲「吐息は花霞」まで、CM、TVドラマ、映画など数々のタイアップ楽曲を収録。2016年、「CAFE LIVE TOUR 2016～転がる石に生える歌～」を全国で行っている。

大雪 旭岳 SEA TO SUMMIT® 2016 協賛団体 (順不同)

mont-bell

株式会社モンベル
http://www.montbell.jp/

総合アウトドア用品メーカー。「FUNCTION IS BEAUTY (機能美)」[LIGHT & FAST®]をコンセプトに、高性能な登山用品、アウトドア用品の開発・製造・卸・販売を行っています。

GORE-TEX
PRODUCTS

日本ゴア株式会社
http://www.gore-tex.jp/

耐久防水性、防風性、透湿性を併せ持つ機能性素材GORE-TEX®ファブリックスの製造メーカー。GORE-TEX®プロダクトは、気候の変化から体を守り、アウトドアでの活動をより快適なものにします。

DAIHATSU

ダイハツ工業株式会社
http://www.daihatsu.co.jp/

自動車メーカー。1907年の創業以来、「世界中の人々に愛されるスモールカーづくり」を使命とし、事業を展開。2014年11月より、レジャーシーンで本格的に使える新型軽自動車「WAKE」を発売。

CAMELBAK

キャメルバック
http://www.camelbak.jp/

キャメルバックはハイドレーション・システムのバイオニアとして技術の最先端を担ってきました。世界シェアNo.1ブランドとして広く知られ、革新的なアイテムを多数リリースしています。



ジェットボイル
http://www.jetboil.jp/

アメリカで数多くの賞をおさめた、アウトドア用調理器具ブランド「ジェットボイル」。保温クッカーと熱効率の高いストーブがセットになった、簡単便利・軽量・コンパクトな製品を生み出しています。

BioLite

バイオライト
http://www.biolitestove.jp/

ガソリンなど化石燃料を使わなくても、強力で安定した焚き火ができ、さらに発電も可能という画期的なキャンピング・ストーブを開発。ソーラーチャージャーなど、電気力でアウトドアをもっと快適にします。

大山ハム
DAISENHAM

大山ハム株式会社
http://daisenham.co.jp/

2013年ドイツ農業協会(DLG)主催国際品質競技会9年連続金賞受賞の「カントリーロースト(スライス)」を中心に、丹念に造り上げたハム・ソーセージ・ベーコンを食卓にお届けします。

Vixen

株式会社ビクセン
http://www.vixen.co.jp/

ビクセンは60年以上にわたって、双眼鏡、天体望遠鏡、ルーペなどを製造している光学機器のメーカーです。レンズ越しに広がる美しい星空や、新しい眺めを、より多くの人に楽しんでいただきたいと願っています。

MEDALIST

アリスト販売株式会社
http://www.arist.co.jp/

「メダリスト」はクエン酸サイクルに基づき開発された、10年以上の実績を誇る回復系飲料のロングセラー。1ℓで梅干し約12個分のクエン酸とアミノ酸、ビタミン、ミネラルなど40種類の成分を配合しています。

Helinox
lightweight outdoor adventure equipment

ヘリノックス
http://www.helinox.jp/

優れた強度と柔軟性を持つアルミニウムポールを採用した超軽量・コンパクトなチェアやテーブル、コットなど、革新的なアイテムを生み出すアウトドア・ファニチャーのブランドです。

humangear

ヒューマンギア
http://www.humangear.com/

「ゴーパーイ」や「ゴートゥープ」など、アウトドアやトラベル・シーンを快適にする、シリコン製容器や、丈夫で軽量なカトラリー・シリーズなどユニークなアイテムを取りそろえた、アメリカ発のブランドです。

Asahidake
旭岳ロープウェイ

ワカサリゾート株式会社
http://wakasaresort.com/asahidakeropeway/

ようこそ北海道の最高峰リゾートへ。旭岳ロープウェイは標高1,100mから標高1,600mを結び、約10分間の空中散歩。旭岳の雄大な自然が一望できます。



株式会社日本HP
http://www8.hp.com/

日本ビューレット・パッカードはグローバルHPの一員として日本のお客様に満足していただける製品とサービスを提供して参ります。

WN weathernews

株式会社ウェザーニューズ
http://weathernews.jp/

グローバルに展開する気象情報会社。スマホアプリ「ウェザーニュースタッチ」や24時間お天気情報番組「SOLIVE24」を通して、地震・津波の発生や大雨などによる災害リスクをいち早くお伝えします。

OLYMPUS

オリンパス株式会社
http://olympus-imaging.jp/

オリンパスは映像事業を通じて、お客さまのさまざまな環境下(特にSEA TO SUMMITのような厳しい環境下)でも「思い出」「夢」を創造し、より豊かな生活を提案させていただきます。

TOYOTA
よいクルマよいサービス
トヨタレンタリース旭川

株式会社トヨタレンタリース旭川
http://www.toyotarenta.com/

お車に関するあらゆるニーズに、すぐれたトヨタ車とレンタカー・カーリースシステムで対応。もしもの時にも全国に広がるネットワークで安心にご利用いただけます。

Coca-Cola

北海道コカ・コーラボトリング株式会社
http://www.hokkaido.cccb.co.jp/

北海道の美しい自然を愛する企業市民として、この豊かな大地へ想いをつなぎ、さまざまな事業活動を展開しながら地域とともに一歩ずつ着実に歩んでまいります。

大雪旭岳源水
Natural Mineral Water 100%

株式会社大雪水資源保全センター
http://taisetsu-mizu.jp/

平成の名水百選に選定され、飲料水としては全国初の地域団体商標認定を受けた「大雪旭岳源水」。大雪山の雪解け水が長い年月をかけて大地のフィルターを透して湧き出たミネラル豊かな天然水です。



プロトレック
http://protrek.jp/

いかなる状況下でも、すばやく自然を感じる本格アウトドアギアとしてのユーザビリティを追求し、常に進化を続ける時計ブランドです。さまざまなフィールドへの挑戦をプロトレックがサポートします。

EXILIM

エクシリム
http://casio.jp/dc/

CASIOのEXILIMは1995年に世界初の液晶モニターつきデジタルカメラとして誕生。ハイスピードをはじめとした独自の技術で、斬新なモノ創りによりお客様のニーズやウォンツに応えます。

perception

パーセプション
http://www.perceptionkayaks.com/

アメリカのカヤックブランド。シットオンカヤック、フィッシングカヤック、ツーリングカヤックに至るまで、最高の素材を使用し、より良いパフォーマンスを発揮する製品づくりにこだわっています。

YAMAtune

ヤマツネ株式会社
http://www.yamatune.jp/

大雪山系旭岳の麓、東川町をベースに活動するソックスブランド。本格的なOUTDOOR SOCKSと高品質なJAPAN MADE SOCKSを展開しています。

【協力団体】 ひがしかわ環境保全推進クラブ森林、食と文化研究アシルメノコウタラ、特定非営利活動法人日本ライフセービング協会北海道支部、NPO法人南富良野まちづくり観光協会、旭岳万世閣ホテルベアモンテ

【実行委員】 東川町農業協同組合、東川町教育委員会、東川町体育協会、東川町スポーツ推進委員会、東川建設業協会、大雪消防組合、旭川山岳会、旭川サイクリング協会、上川空知地区トライアスロン連合、ワカサリゾート株式会社、NPO法人大雪山自然学校、東川フォトクラブ、カムイミシタル倶楽部、大雪と東川の自然を守る会、株式会社東川振興公社、有限会社アグリテック、株式会社モンベル